



鳥取県立船上山少年自然の家

# 利用の手引き



## 目次

1. 施設紹介
2. 利用案内
3. 施設平面図
4. 主な活動例
5. 利用にあたっての確認とお願い
6. 利用料金表
7. 参考資料



この手引きは、鳥取県立船上山少年自然の家の利用に関する要点をまとめたものです。

ご不明な点は、船上山少年自然の家へ問い合わせください。

この手引きは、船上山少年自然の家 HP にも掲載しています。

せんじょうさん  
鳥取県立船上山少年自然の家

〒689-2525 鳥取県東伯郡琴浦町山川807-2

TEL:0858-55-7111 FAX:0858-55-7119

Email:senjyozan\_syounen@pref.tottori.lg.jp

# 1

## 施設紹介

鳥取県立船上山少年自然の家は、鳥取県中部に位置し、後醍醐天皇ゆかりの船上山のふもと、豊かな自然に囲まれた社会教育施設です。

春から秋は登山、夏は水辺での活動、冬は雪遊びと、四季を通じて様々な自然体験活動を提供しています。施設は標高250mに位置し、徒歩圏内で船上山登山、ダム湖活動、谷川探検などが実施でき、コンパクトにダイナミックな活動を楽しむことができます。

また、船上山少年自然の家での活動を通して、「自律」「友情」「協力」「奉仕」の4つの精神を養うことをねらっています。



# 2

## 利用案内

### ☆ 利用できる方

責任者が引率する5人以上の団体(家族、グループ、スポーツ少年団、親子会など)で利用できます。船上山少年自然の家の活動プログラム、または団体で計画した研修を実施していただきます。政治、宗教、営利活動を行うことはできません。

### ☆ 申込方法

電話で予約



事前打合せ



書類提出

まずは電話でお問い合わせください。

日程を調整し、利用される日を決めて受付します。

※HPからも予約状況を確認できます。

活動内容などについて話し合います。(1ヶ月位前までに)

※リモートでも可能。活動内容によっては電話でも可能な場合あり。

① 10日前までの提出書類(様式をダウンロード可)

「利用申込書」「研修計画表」「減免申請書」「利用者名簿」

「食事申込書」「アレルギー調査票」

※「利用申込書」、「減免申請書」は電子申請から提出可

② 1週間前までの提出書類(決まった様式なし)

「部屋人数」や「食事班人数」(宿泊や食事ありの場合のみ)

※提出が必要な書類については、団体の性質や活動内容によって異なる場合がありますので、施設職員の説明に従ってください。

☆ 予約期間

<予約開始>

利用方法によって予約開始が異なります。

【宿泊利用】……前年度4月から予約可

【日帰り利用】……6か月前から予約可 ※令和8年5月1日(金)から適用(4月中は3か月前から予約可)  
(学校やこども園などの学習や行事・研修での利用は、前年度4月から予約可。)

【出前活動利用】…6か月前から予約可 ※令和8年5月1日(金)から適用。(4月中は3か月前から予約可)  
(原則として、7月16日～8月31日は利用不可。ただし、教職員研修は可。)

※日帰り/出前活動の利用について…ご利用希望日から6か月前が休所日の場合は、その前日から予約可能  
(例)利用希望日:11月18日(水)→ 予約開始日:5月17日(日)<5月18日(月)が休所日のため>

<予約期限>

ご利用日の10日前までに、ご連絡ください。

打合せの後、ご利用日の10日前までに必要な書類を提出していただきます。できるだけ、余裕をもってご予約ください。

◆ 休 所 日

年間を通してご利用いただけますが、以下の日はお休みです。

☆ 月 曜 日

☆ 国民の休日(その日が土曜日または日曜日の場合は開所します)

☆ 年 末 年 始 (12月29日から1月3日まで)

◆ 経 費

☆ 施設利用料

区 分	金 額	
	宿泊される場合	宿泊されない場合
学 生 以 下	無 料	無 料
一 般	1人1泊につき920円	1人1日につき460円

☆ 施設使用料 利用団体により減免措置があります。

☆ シーツ使用料 290円(宿泊される場合のみ必要)

☆ 食 事 代 1,930円(朝食510円・昼食640円・夕食780円)

☆ 活 動 費 活動によっては実費が必要なものがあります。  
(薪代、キャンプファイヤー代、クラフト代など)



◆ 宿泊定員

宿泊棟:200人

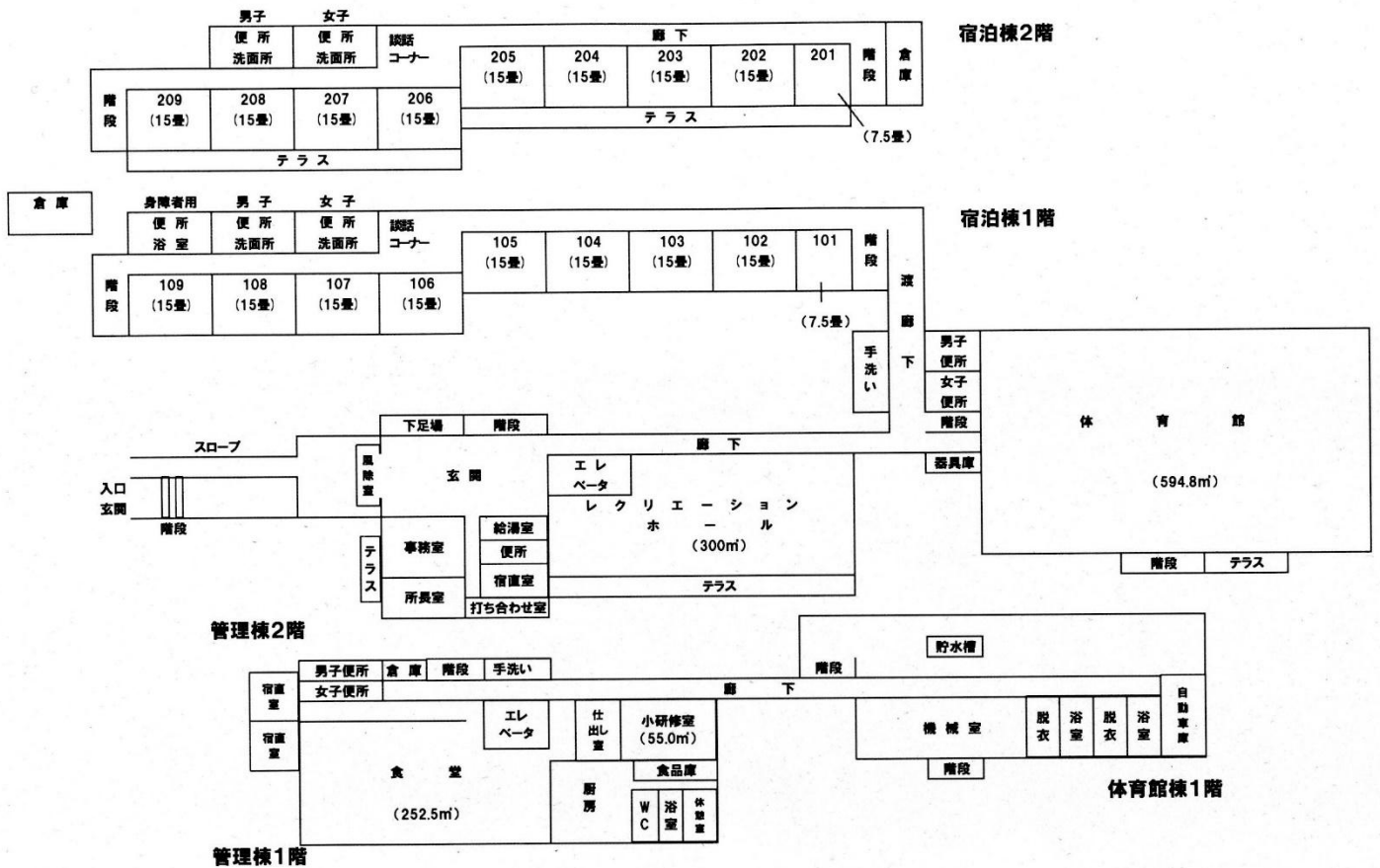
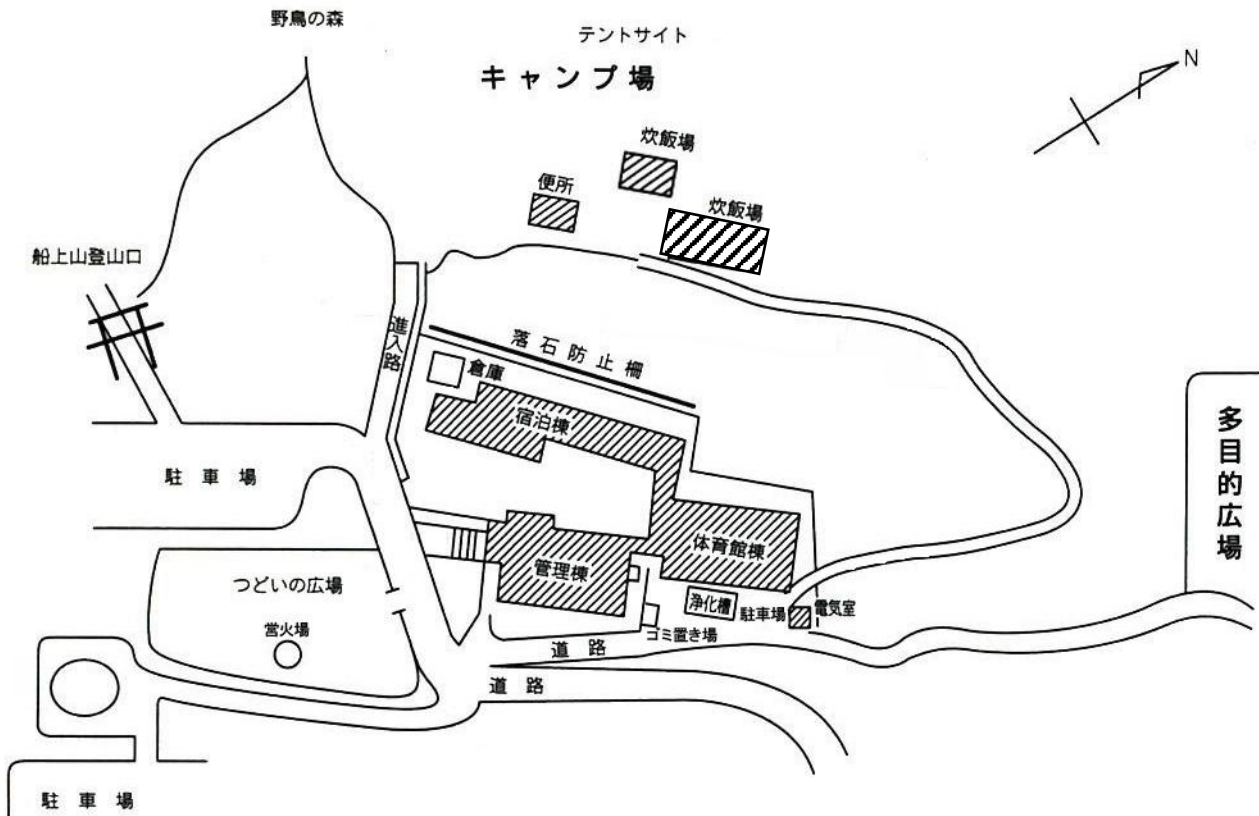
◆ 出前活動

指導員を派遣し、活動のコーディネートをいたします。

活動に必要な道具も合わせてもっていきます。鳥取県内どこでも出向きます。

	交通費(燃料代負担額)	活動時間
中部地区、大山町、日吉津村、米子市淀江町	500円	10:00~16:00
鳥取県内のその他の地域	1000円	10:30~15:30

※活動時間については、ご相談ください。詳細を確認させていただきます。



## 船上山登山

4つのコースで難易度も様々。  
雄大な自然を楽しめます。



## ダム湖活動

美しい自然の中でカヌー、いかだ  
などが楽しめます。



## 野外炊飯

野外炊飯棟で雨天でも  
安心して活動できます。



## レクリエーション

仲間との一体感を楽しめる  
活動が人気です。



### その他の活動

#### 【野外活動】

オリエンテーリング、谷川探検、河川プール、  
キャンプファイヤー、テント泊、きもだめし、  
ノルディックウォーク、星空観察、ドラム缶風呂、  
ハイキング、雪遊びなど

#### 【室内活動】

クラフト、カプラ、ドミノ、館内オリエンテーリング、  
火おこし、ピザづくり、バウムクーヘンづくり、  
館内きもだめし、キャンドルファイヤーなど

## 利用にあたっての確認とお願い ～気持ちよく利用していただくために～

### 1. つどい

- ・入所時に出会いのつどい、退所時に別れのつどいを、入所団体の司会進行で実施してください。
- ・朝のつどい(7時)、夕べのつどい(17時)を実施される場合は、団体の主体的な活動として設定してください。

### 2. 食事

- ・基本料金は朝食510円、昼食640円、夕食780円です。お弁当470円などもありますので、ご相談ください。
- ・学校給食同様に、セルフサービスで盛りつけ片付けをお願いします。
- ・食事班を編制し事前にお知らせください。(1班5人以上13人以下)
- ・食事時間は朝食8時、昼食12時、夕食17時30分です。前後30分の範囲で変更可能ですが、他団体との調整が必要となる場合があります。

### 3. 野外炊飯

- ・野外炊飯は昼食と夕食で実施可能です。メニューは食事メニュー表から選択してください。
- ・軍手とお茶、タオルを持参してください。野外炊飯棟では雨天でも安心して活動できます。
- ・コンテナの出し入れは団体で行ってください。
- ・野外炊飯の班分けを事前にお知らせください。(1班6～8人くらいが適当です。)
- ・かまど1カ所につき、薪を1束使用してください。(薪代:600円/1束 ※食費とは別)

### 4. 「食事」「生もの」の持ち込み

- ・来所直後に食するための弁当を除いて、食事の持ち込みはご遠慮願います。
- ・宿泊の場合は必ず食事の注文をお願いします。(素泊まりはできません)
- ・生もの(要冷蔵と表示のあるもの等)の持ち込みはできません。
- ・宿泊部屋での飲食はご遠慮ください。

### 5. 食事の数の変更

- ・食事を文書で申し込まれた後、食数を変更する場合は、利用3日前の正午までにお電話でお知らせください。(※3日前が休所日の場合は4日前の17時まで)それ以降の変更は、キャンセル料をいただくこととなります。(表1)  
(すでに食材の注文が終わっているためです。申し訳ありませんがご了承ください。)

☆利用日直近の食数の減又は食事代について。(表1)

3日前の正午(休所日の場合は前日午後5時)～前日の17時	・食事数の減については全額徴収。(変更前の食事数を提供) ・食事の取り消しについては食事代の半額徴収
前日の17時(休所日の場合はその前日17時)～当日	・食事数の減については全額徴収。(変更前の食事数を提供) ・食事の取り消しについては食事代の全額徴収
※台風・地震・大雪などの災害で、船上山少年自然の家近辺の交通機関の不通等により開所できない場合は、食事代を徴収しない。 ※利用者の地域で地震、噴火等予測不可能な災害が発生し、入所できない場合は、食事代を徴収しない。	

### 6. 冷蔵庫

- ・食堂に団体用冷蔵庫があります。団体名を明記しておきますので、ご自由にお使いください。

### 7. お茶について【活動用のお茶が必要な場合】

- ・水出し用のお茶パックを持参されれば、キーパーをお貸しできます。打ち合わせ時に必要な数をお知らせください。(氷は各団体で準備をお願いします。冷凍庫にて保管できます。)
- ・食中毒を避けるため、お茶は毎日新しいものをお作りください。
- ・ペットボトルのお茶を食事注文にて購入することもできます。(ジュース等の自動販売機もあります。)

### 8. 上ばき

- ・館内での活動がある場合は、ご準備ください。

### 9. 入浴

- ・お風呂には、ボディソープ、リンスインシャンプーがあります。
- ・火傷の原因にもなりますので、湯加減の調節は引率者の方でお願いします。  
(脱衣所にお湯と水のバルブがあります。)
- ・23時までに入浴を済ませてください。(22時にボイラーが切れ、それ以降はタンクに残ったお湯が出ますが、お湯が少ない場合もあります。ご了承ください。)
- ・入浴終了後は、引率の方の点検をお願いします。(湯水が出たままになっていることがあります。)

## 10. ドライヤー

- ・ドライヤーは、宿泊棟各階男女洗面所に置いております。宿泊棟洗面所にてお使いください。  
(他の場所での利用、ドライヤーの持ち込みはできません。)

## 11. 掃除

- ・場所は指導員と相談の上、打ち合わせ時に確認をお願いします。
- ・掃除終了後は、引率の方の点検をお願いします。
- ・掃除で集めたゴミは、指定されたポリバケツに捨ててください。

## 12. ゴミの処理・ゴミ箱

- ・持ち込まれたゴミは、お持ち帰りください。弁当の残菜もお持ち帰りください。

## 13. 喫煙

- ・喫煙場所(玄関外)でお願いします。(喫煙場所以外は禁煙です。)

## 14. 洗濯機・乾燥機

- ・宿泊棟各階2台ずつございます。ご自由にお使いください。(洗剤は持参してください。)

## 15. 緊急用車両

- ・宿泊の場合は、原則として病院への搬送など緊急時に使用できる車両をご用意ください。

## 16. WiFi 利用

- ・オンライン会議やWEBコンテンツを利用した研修などで、WiFiをご利用いただけます。WiFi利用を希望される場合は、申込書を利用日の10日前までに提出してください。

## 17. しおり

- ・活動のしおりを作成された場合は、1部を職員に渡してください。準備の参考とさせていただきます。

## 18. 退所点検

- ・宿泊部屋を利用された団体には、荷物移動完了後に退所点検を行います。引率の方にも退所点検を依頼する場合があります。

## 19. 必要経費(食事代以外)

- ・施設使用料、シーツ代、コピー使用料、各クラフト代金、薪代等、事前にご確認ください。
- ・シーツ、布団などを汚された場合は、別途クリーニング代が発生します。  
(掛布団・敷布団本体 3080円、包布 220円、シーツ 110円、毛布 550円、枕カバー 55円 等)
- ・施設使用料は減免制度がありますので、お尋ねください。(学生以下は無料)

## 20. 支払い証明書

- ・領収書(施設・シーツ等使用料1枚、食事代1枚)は1団体につき1枚ずつしか発行できません。それ以外に、教員分と児童生徒分など、分けたものが必要でしたら支払証明書を準備いたしますので、利用日前日までにご連絡ください。

## 21. 支払い

- ・退所される日の午前中に、原則、現金でお願いします。振り込みの場合は事前にお知らせください。  
(振り込みなら手数料が必要)
- ・大量の硬貨での支払いの場合は手数料をお支払いください。  
(硬貨1~50枚無料、51~500枚550円、501~1000枚1100円、以降500枚ごとに550円加算)

## 22. 貴重品

- ・宿泊部屋には鍵がかかりません。現金などの貴重品は、金庫または事務室でお預かりすることができます。

## 23. 配慮を要すること

- ・利用者の状況で、本所職員や同時入所の他団体も知っておいた方が安心して利用していただけるようなことがありましたら、遠慮なくお申し出ください。(アレルギー、支援が必要な方への対応など)

## 24. 事前打合せについて

- ・利用日の1ヶ月前までに責任者の方と、具体的な活動内容について打合せを行います。ご予約後、電話連絡をいただき、相談の上、打合せ日時を決定させていただきます。活動の内容によっては、電話やリモートでの打合せも可能ですのでご相談ください。

## 25. 当日の担当指導員

- ・打ち合わせをした指導員が、当日の担当者とは限りませんのでご了承ください。

## 26. その他

- ・活動内容によって、安全性の確保や円滑な活動運営のために、団体の引率者の方に役割分担をお願いする場合がありますのでご承知ください。(例:ダム湖活動における監視補助員など。打合せで確認します。)

単位(円)

	費目	種類	金額
1	施設使用料	宿泊	920
		日帰り	460
2	シーツ代		290
3	給食費	朝食	510
		昼食 (野外炊飯可能)	640
		夕食 (野外炊飯可能)	780
		弁当	470
		パエリア	3,500
		ピザ(1セット)	2,500
		ナン・カレー(1セット)	1,700
		バウムクーヘン(1セット)	900
		BBQ(1セット) (牛肉、豚肉、鶏肉各100g+おにぎり2個)	2,000
		ウィンナー盛り(6本)	450
		野菜盛り(5人前程度)	300
		おにぎり盛り(6つ)	500
		カートンドッグ(朝食のみ)	510
		オードブル	1,500~
		牛乳	110
		コーヒー牛乳	120
		アップルジュース 100%	140
ペットボトル(スポーツドリンク・お茶)	150		
カップアイス(バニラ)	160		
4	薪代	野外炊飯(1束)	600
5	炭代	ピザ・ナン・バウムクーヘン(1セット)	600
		BBQ(1セット)※アミ代込み	400
6	キャンプファイヤー	薪代、灯油代、トーチ5本まで	1,200
		追加トーチ 1本	10
7	キャンドルファイヤー	キャンドル代込	400
8	焚き火	薪代(半束)込 1台	300
		マシュマロ(1袋)	200
9	ドラム缶風呂	薪代・水道代込 1缶(5月~10月)	1,200
		水道代 1缶(5月~10月)	100
10	クラフト	フォト&メモクリップ	50
		マグネット	50
		ペンダント	80
		キーホルダー	80
		コリントゲーム	80
		ミミズク(10月~11月)	10
		マイスプーン&マイフォーク	150
		クリスマスリース(11月~12月)	200
		松ぼっくりツリー(11月~12月)	50
		レザークラフト(携帯ケース、ペンケース、ミニポーチ)	各100
		トートバッグ	100
11	出前	燃料代一部負担(1回あたり)	中部地区, 大山町, 日吉津村, 米子市淀江町 500
			その他(鳥取県内) 1,000

## ハチ対策

- ・春から秋はハチが活発に活動。
- ・主にスズメバチ、アシナガバチ、ミツバチが、人を刺す可能性がある。
- ・登山は活動時間が長いため、特に注意が必要。

### ●ハチ対策のポイント(登山)

#### ○服装

- ・衣服・帽子とも、明るい色のものにする。  
(ハチは黒いものを攻撃する習性がある)
- ・香水やスプレー等、香りの強いものは避ける。  
(ジュースの甘い臭いでハチが来る場合もある)

#### ○ハチを発見したときの対応

- ・**大声を出さない・追い払わない。**  
(ハチを刺激し、攻撃を誘発する)
- ・しゃがむ → しゃがんだままハチから離れる。  
(ハチは視野が狭く下の方はハチから見えない)
- ・ハチ用殺虫剤で駆除。  
(ハチ用殺虫剤は引率指導員が携行)

## 食中毒対策

- ・食中毒の予防のため、**生ものなどは持ち込み禁止。**

### ●食中毒対策のポイント

#### ○持ち込み禁止のもの

- ・要冷蔵の食品、解凍が必要な冷凍食品。
- ・皮のむかれた果物や野菜。

#### ○持ち込み可能なもの

- ・弁当(来所当日の昼食など)
- ・ペットボトルや缶などの飲み物
- ・缶詰など常温保存可能な食品
- ・皮をむいていない果物や野菜
- ・アイスクリーム(冷凍庫使用可能)
- ・常温保存可能なお菓子類

## マダニ対策

- ・マダニは草むらなどに生息。春から秋は活発に活動。
- ・マダニにかまれると感染症を発症する可能性がある。
- ・野山を歩く登山、オリエンテーリングでは特に注意が必要。

### ●マダニ対策のポイント(登山・オリエンテーリング)

#### ○服装

- ・登山では長袖・長い靴下・長ズボンを着用し、**肌の露出を少なくする。**シャツの裾はズボンの中にしなう。  
(森林や草むら等に入る場合は、ズボンの裾は靴下や長靴の中に入れるとさらによい。)
- ・オリエンテーリングでは、長い靴下・長ズボンを着用し、足付近の肌の露出を少なくする。
- ・足を完全に覆う靴を履く。  
(サンダル等は避ける)

#### ○活動前の対策

- ・マダニに対応した虫よけスプレーを活動前に使用する  
とよい。(船上山少年自然の家より貸出可能)

#### ○活動後の対策

- ・活動後に屋外で、ズボンなどをパンパンと叩いて、服についているものをはらい落とす。

## ノロウイルス対策

- ・ノロウイルスは、一年を通して発生し、特に冬季に流行。  
おう吐、下痢、腹痛などを起こす。

### ●ノロウイルス対策のポイント

- ・外から帰った時、トイレの後、調理の前、食事の前には必ず**石けんを手を洗う。**
- ・嘔吐物、便で汚れた物は素手で触らず、事務室に連絡。
- ・下痢のある場合にはできる限り入浴は控える。
- ・吐いたり、下痢症状のあるときには他の人とタオルなどは共用しない。

## 熱中症対策

- ・暑い日は、なるべく涼しい部屋で活動。**7月・8月の登山実施不可。**
- ・熱中症警戒アラートが発表された日は、登山は実施しない。
- ・屋外での活動時に指導員はWBGT計測器にて暑さ指数を計測。

### ●暑さ指数(WBGT)の計測と具体的な対応

暑さ指数(WBGT)	危険度	判断
31℃以上	危険	引率者にWBGT数値を報告。適切な対応が取れない場合は活動を中止する。
28~30℃	嚴重警戒	引率者にWBGT数値を報告。引率者に活動の中止を検討してもらう。
25~27℃	警戒	積極的に休憩。30分おきくらいに休憩をとる。 登山では半袖になるように指示。カヌーでは水筒を持って乗艇するように指示。
22~24℃	注意	積極的に水分補給。